

定時制 始業式

式 辞

年度の始めに皆さんに私が大切にしている言葉をお伝えしたいと思います。

数年前に本で読んだ言葉です。私はそれ以来、この言葉を大切に胸にしまっています。
簡単な言葉です。

「私はそうは思わない。」

世の中には理不尽なことが沢山あります。一番理解してほしい人に理解してもらえないこともあります。周りの人が話していることに同調できないこともあります。自分自身のことを勝手に決めつけられて判断されることもあります。そんなときにどうか勇気を出して「私はそうは思わない」と言ってみてください。

言葉にして言えないとき、私は心の中でつぶやきます「私はそうは思わない」

言葉にならなくてもいいです。それでもどうか、無理に周りに合わせるのではなく、自分自身の考えをしっかりとってください。周りと一緒になくてもいいのです。あなた自身の気持ちを大切にしてください。

「私はそうは思わない」と言えたら、少しだけ世界が広がります。

コツは怒って言うのではなく、静かに冷静に言うことです。できるなら理由もつけてみてください。そしたら説得力が増します。そして、これは親にだって、教師にだって言っているのです。仲の良い友達にもきちんと伝えてください。テレビに向かって政治家にだって言っているのです。どうか試してみてください。

定時制の先生方は皆、生徒の皆さんたちの自慢をします。一生懸命学校に通っていること。授業をすごく真面目に受けていること。勉強を頑張っていること。

そんな皆さんを素敵だなあと 생각합니다。そして同時に私は先生たちも素敵だなあと 思います。この優しい空気感は生徒の皆さんと教員で作りに上げているものなのですね。

今年度も、我々教員はよい授業をし、学ぶ喜びを伝えられるように頑張ります。

そのことを最後にお伝えして、令和6年度始業式式辞とします。

校 長